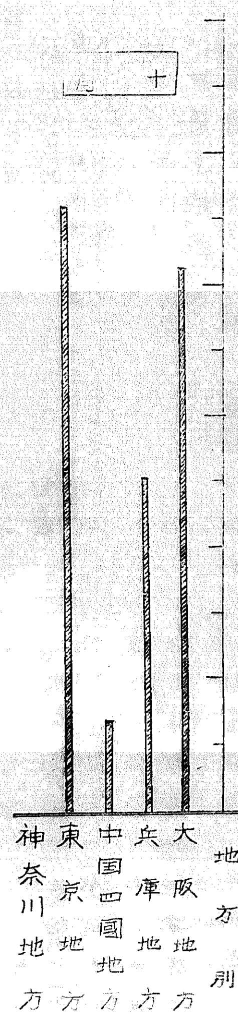
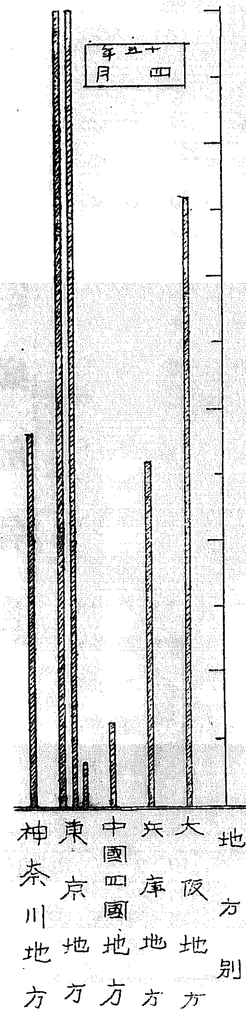
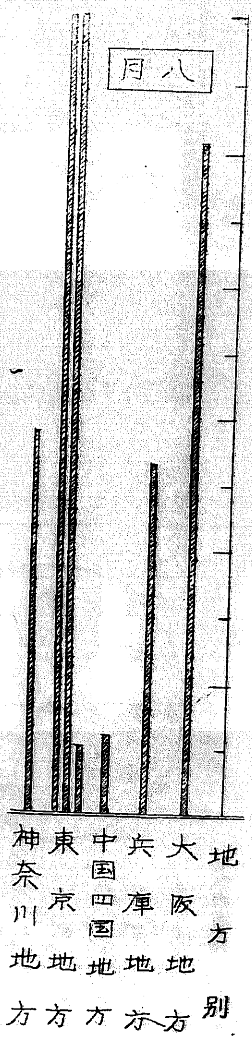
之を全國主要工場地帯別に見れば次の如き組織率を示して居る（但し鉱夫組合等産業別組合員数は含まず）







著るしき発展率を示したるは関東地方にして就中神奈川縣下に於ける組織率は実に十一月の川崎富士紡大争議起具にして非常なる発展をなした。之と共に今日まで殆ど放置せられて居た紡織組合の復活をなさしめ又産業別労働組合の組織をなしたるは本年度組織運動の以て誇りとするに足るものである。全体的に云へば全産業労働者の組織率は一歩一歩増大を纖維工業も又同じ歩調を見せて居る。